

# 協議会だより

## NO. 37

発行日：令和4年8月31日  
発行：新宿区介護サービス事業者協議会 運営委員会  
連絡先：新宿区歌舞伎町1-4-1  
新宿区福祉部介護保険課内  
03-5273-4212

## 会長挨拶

現在、令和4年8月の初旬ですが、オミクロン株BA5による第7波のピークの真ただ中です。今後減少に転じてくれるのか？まだまだ増加していくのか？先が見えない状況ですが、前回の第6波に比べると内服治療薬をすぐ使える状況ですし、感染者の在宅療養を支えるシステム（新宿区版）も整っており、重症化率は低く死亡者も極端に増えてはいません。

しかしながら、BA5の感染力は異常に強く、アツという間に一人の感染した職員から一気に30人近い感染者（入居者+職員）が同時期に発症した例があります。更に接触した職員が次々と発症して急激な人手不足が発生しています。

今回の感染対策は今以上に基本に忠実に、密を避けて大人数の会食は極力避けるべきです。経済も回さなきゃいけないのは重々承知していますが、今暫くの間は皆さんが極力感染しない様に気を付けて、自身が感染媒介者にならない様に注意しましょう。職場や自宅の換気は勿論の事、自宅内でも可能な限りマスク生活を心掛け、家族同時の食事も避け、難しければ黙食をできるだけ心がけましょう。家庭内感染の多くは子供から親に食事中に移っているようです。なにとぞBA5が収まるまでご協力をお願いします。



新宿区介護サービス事業者協議会 会長 藤本 進



## 介護サービスにおける業務継続計画（BCP）について

介護サービスにおいては、高齢者や障害者など、日常生活上の支援が必要な者が多数利用していることから、災害等により、電気、ガス、水道等のライフラインが寸断され、サービス提供の維持が困難となった場合、利用者の生命・身体に著しい影響を及ぼすおそれがあります。また、新型コロナウイルス感染症等の感染症発生時においても、サービス提供に必要な人材を確保しつつ、感染防止対策の徹底を前提とした継続的なサービス提供が求められます。

こうした事態が生じた場合でも最低限のサービス提供が維持できるよう、2021年（令和3）年度の介護保険制度改正により、緊急時の人員の招集方法や飲料水、食料、マスク等の衛生用品、冷暖房設備や空調設備稼働用の燃料などの確保策等を定める「業務継続計画」（BCP）を策定することが有効であることから、介護分野や障害福祉分野等においては、運営基準の見直しにより、当該計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等が義務付けられました。

（2023（令和5）年度までは努力義務とする経過措置が設けられています。）



情報元：「介護施設・事業所における自然災害発生時の業務継続ガイドライン（厚生労働省）」

# 令和4年度 新宿ケアカレッジ研修予定一覧



新宿区主催の介護サービス事業所向けの研修です。ご参加お待ちしております！  
お申込みは、✉yamashita@mickeynext.co.jp 又は Web : <https://www.mickeynext.co.jp/> まで

No.	研修テーマ	日程	時間	形式	対象	定員	講師	実施方法
4	令和4年4月から義務化！「ハラスメントの必要な措置」	9/8 (木)	13:30 ～15:30	Z O O M ラ イ ブ 研 修	管理者等	50名	介護・福祉系法律事務所 おかげさま 弁護士 外岡 潤 氏	講義 GW
5	「令和3年度介護報酬改定」移行措置期間終了前に整えよう ～感染症対策編～	9/22 (木)	18:00 ～20:00		全事業所	50名	一般社団法人あたと研究所 代表理事 後藤 佳苗 氏	講義 GW
6	独居高齢者を支援する際の医療介護連携	10/14 (金)	13:30 ～15:30		全事業所	50名	西麻布ライフケアクリニック 院長 池田 真美 氏	講義
7	“介護の専門職から福祉の専門職へ”『8050問題』家族に精神疾患が疑われる場合	10/19 (水)	18:00 ～20:00		全事業所	50名	鈴木医院 神経内科医師 木原 幹洋 氏	講義
8	～介護の最先端へ～ ICT・テクノロジーの活用による業務効率向上のために	11/4 (金)	18:00 ～20:00		全事業所	50名	社会福祉法人善光会 理事 最高執行責任者兼統括 施設局長 特別養護老人 ホームフロース東糀谷 施設長 宮本 隆史 氏	講義 GW
9	“介護の専門職から福祉の専門職へ”「障がい者が65歳になったら」～障がい福祉サービスから介護保険へ移行～	11/25 (金)	18:00 ～20:00		全事業所	50名	上智大学総合人間科学部 社会福祉学科 特任教授 一般社団法人 日本発達 障害ネットワーク 副理 事長 大塚 晃 氏	講義 GW
10	「令和3年度介護報酬改定」移行措置期間終了前に整えよう ～BCP編～	12/13 (火)	18:00 ～20:00		全事業所	50名	一般社団法人あたと研究所 代表理事 後藤 佳苗 氏	講義 GW
11	介護弁護士に聞いてみよう ～介護現場のリスクマネジメント～	12/20 (火)	13:30 ～15:30		中堅職員等	50名	介護・福祉系法律事務所 おかげさま 弁護士 外岡 潤 氏	講義 GW

## 東京都、LINEによる新型コロナ相談・情報提供開始

東京都は2020年3月27日、LINEを活用した相談・情報提供サービス「東京都新型コロナ対策パーソナルサポート」を開始。基礎情報、健康状態などを入力することで、チャットボットがひとりひとりに応じた対処法を案内する。



### 【LINE相談】

### 新型コロナ対策パーソナルサポート

LINEを活用し一人ひとりに応じた情報を提供いたします。  
LINE公式アカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート@東京」と友だちになり、ご自身の健康状態等を入力いただくことで、一人ひとりに応じた新型コロナウイルス感染症に関する情報をお知らせします。  
こちらから、「新型コロナ対策パーソナルサポート@東京」を友だちに追加してください。※利用にはLINEアプリへの登録が必要です。

情報元：

## ながら見守り連携事業

東京都は、地域の見守りの目を増やすため、地域に密着した事業者の協力により、日常業務をしながら子供や高齢者等の弱者を見守ってもらう「ながら見守り連携事業」に取り組んでいます。

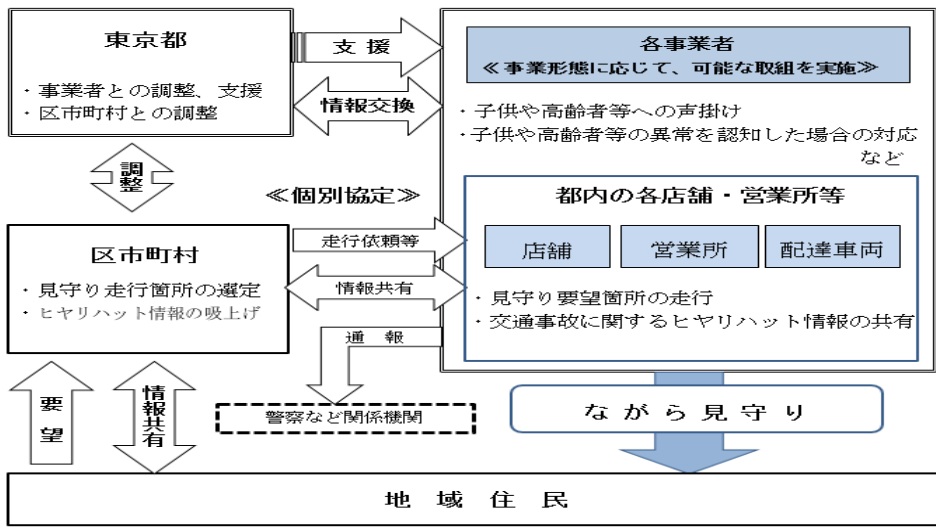
都では、今後も協力事業者の拡充を図り、都民が安全に安心して暮らせる社会を目指して取り組んでいきます。

現在介護業界の企業も多く覚書を締結しており、訪問中の見守りに協力をしています。



### 事業内容

- 都は、地域における見守りの目を増やすため、事業者と協定を締結。
- 事業者は、“ながら見守り”により、街中のパトロールなどを実施。
- 地域の要望に合わせた効果的な見守りを実施するに当たっては、区市町村と事業者が個別協定を締結。



情報元：東京都生活文化スポーツ局 都民安全推進部 都民安全課HP

## 令和4年度 総会報告・新委員紹介

令和4年度の新宿区介護サービス事業者協議会総会を4月から5月にかけて書面開催し、188法人中121法人の賛同により議案が承認されました。

### ●春日井 恵 筆筒町高齢者総合相談センター 【居宅介護支援部会】

何度も繰り返すコロナ感染の大波の中でも、つながり続けようという意気込みに溢れた事業者協議会に参加させていただくこととなり、大変、心強く感じています。

微力ですが、精いっぱい、やらせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

### ●橋口 圭太 日本リック株式会社 【訪問介護・訪問入浴部会】

皆様お世話になっております。当事業所では、新型コロナウイルス感染症支援事業を対応させております。コロナに困窮されている方々の不安を少しでも取り除き、安心して在宅生活を続けられるように力を尽くしたいと思い取り組んでいます。

これからも良いサービスを提供できる様尽力して参ります。宜しくお願い致します。

### ●青木 千津子 株式会社 Life&eat (七福訪問看護ステーション) 【訪問看護部会】

初めまして、高田馬場2丁目の七福訪問看護ステーションの青木と申します。

日々「食べることは生きること」を大切にして新宿区で多職種の方々と連携させていただいています。まだまだ新宿区の新人ですので、どうぞご指導ご教示をよろしくお願いいたします。

## 第2回研修会 **開催予定** 令和4年9月21日(水)



### テーマ

## 医療と介護の連携を問う

～コロナ禍の中で本当に役立ったこと、困ったこと～ (仮)

※オンラインにて計画中です。

※コロナ感染状況等により開催中止になる場合もあります。

## 介護福祉展 **開催予定** 令和4年10月27日(木)



会場：区役所1階ロビー+庁舎脇靖国通り側スペース+会議室

※コロナ感染状況等により開催中止になる場合もあります。



前回開催時写真

## 編集後記

東京都の「ながら見守り連携事業」をご存じですか？提携を結んだ事業者が日常業務をしながら、子供や高齢者等の見守りをする事業です。夜間対応をしている弊社SOMPOケアは手薄になる夜中の見守りができるので、9月からこの事業に参加する事になりました。

自転車や車に歌舞伎の隈取りでにらみをしているステッカーを貼って走ります。

どうぞご注目ください！

SOMPOケア在宅老人ホーム訪問介護 野澤久美子

今年は梅雨明けも早く6月ですでに35度を超える猛暑日が続いて、体調を崩される方もでており、ご利用者様、介護する方双方にとって厳しい日が続きます。それに加えて新型コロナウイルス第7波が襲い掛かってきている状態で、いろいろな対策を取りながらのとても難しい日々を過ごされているのではないのでしょうか。各事業所の方々もそれぞれできる対策を取りながらの運営で、この協議会を通して他事業所の方と、ともに協力し合いながら、この厳しい状況を乗り越えていきたいと思っております。

株式会社K-WORKER 佐藤 修

協議会運営委員では、今年度の研修会・福祉展はコロナ対策を踏まえ企画しています。まだまだイベント運営は慎重な判断が必要そうです。先日は、区主催の認知症介護者家族会が徹底した感染対策のもとリアルで開催され、私は講師として依頼をいただき参加しました。そこでは実際に福祉用具を見てもらったり、座談会をしましたが、対面して話してみるといつものオンライン上では感じにくい、相談者の緊張感や介護現場での切実な想いがこの場ではヒシヒシと伝わってきました。最近ではオンラインの便利さも感じていましたが、改めて同じ空間で対面して相談者の空気感を感じることも大切だと実感しました。コロナが終息し困りごとを気軽に相談できる場が再び増える事を願っています。

株式会社K-WORKER 山上 智史